

絵の具ひっぱレインボー

このページ

学校のピクトグラム

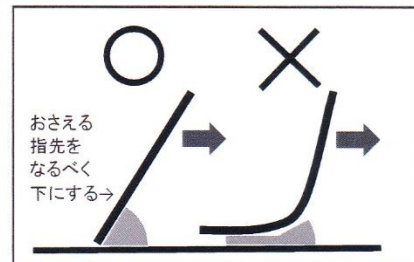
次のページ

絵の具の原液をへらでのばす「絵の具ひっぱレインボー」です。筆で描くのとは違う感覚を味わいましょう。試すように、探るように描いていくと、「わかった」「もっとこうしたい」という気持ちが生れます。それって、自ら獲得した「知識」だと思います。

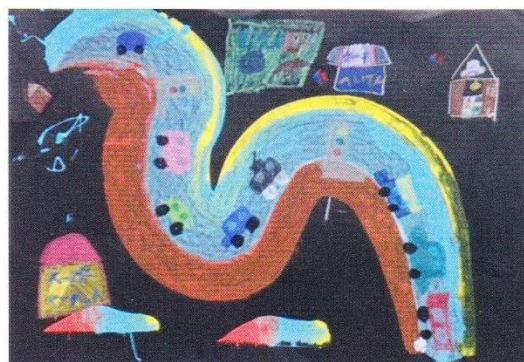


左：絵の具をチューブから少量ずつ出して並べ、厚紙やプラスチックのへらで引く。

右：へらの引き方や指の位置で、絵の具の虹のような美しい軌跡が長く引ける。



美しい絵の具の軌跡をつくるには、明確な技能的ポイントがあります。へらの角度の付け方と、それを維持したまま体幹を意識して背中で引くようなイメージで引くことです。また、円を描きたいときには紙を回転させることもポイントです。ここまでは、全員に会得させたい知識・技能です。このコツをつかめば、あとは自分の世界が広がります。



後からクレヨンで加筆したり、クレヨンで描いた絵から絵の具の虹を伸ばしたり・・・

学校のピクトグラム

2020年東京オリンピックのピクトグラムから発想を得て、子どもが取り組みやすいピクトグラムづくりを考えました。文字がなくても伝わるのがピクトグラムです。



「わかる！」
「シンクロだ」
「空手の『型』だね」
「ソフトボールのピッチャー」



「型」は、
こうだよ！



ソフトボール
はこうだよ



動作化して
たしかめる



キーパーは
こうかな？



影絵にすると
形がくっきり



パルプ粘土は
気持ちいい



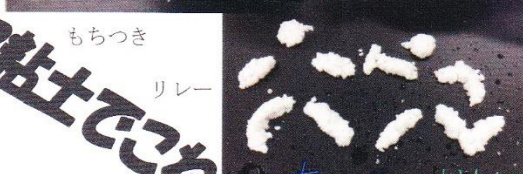
形の修正も
簡単だね

ロールペーパーを水
に溶かして、パルプ
粘土にします



切り抜いて改
造すれば簡単

2つの方法から選んで...
パルプ粘土でこねこね
ちよきちよきペタペタ



もちつき

リレー

東京オリンピックのピクトグラムを部品として、切り紙で再構成します。



玉入れ

リレー



できたら、
撮影して、
友だちに見
せよう

意味が伝わ
るかな？

